2014年7月4日

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第351号 加入協会:-般社団法人投資信託協会/-般社団法人日本投資顧問業協会 【本件に関するお問い合わせ】営業部03-5290-3519

「りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド」の設定

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社は、「りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド」を 2014 年 8 月 22 日に設定しますので、お知らせいたします。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

スイス株式を主要投資対象として、信託財産の成長を図ることを目指します。

ファンドの特色



スイス株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。

- スイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」に 委託します。
- 株式の組入比率は、原則として高位を基本とします。なお、市況動向によっては、一時的に株式組入比率 を引き下げる場合があります。
- 資金動向、市況動向、残存信託期間その他特殊な状況等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエーについて

- ・スイスを代表する資産運用会社の一つ
- ・1969年スイスで設立。グローバルに25拠点を展開
- ・ 運用資産額:約986億米ドル(約10兆3,914億円)
- ・世界の個人投資家・機関投資家に様々な運用戦略を提供

(2013年12月末現在)



主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニーへ集中投資します。

● 世界No.1のリーディングカンパニーとは、「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。



組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。



原則、年4回決算を行い、基準価額※に応じた分配を目指します。

- ※ 基準価額は1万口当たりとし、支払済みの収益分配金を含みません。
- 決算日は、原則3、6、9、12月の各13日。当該日が休業日の場合は翌営業日とします。 初回決算日は、2014年9月16日です。
- 各決算日の前営業日の基準価額に応じて、以下の金額の分配を目指します。

各決算日の前営業日の基準価額	目標分配金額	
10,500円未満	基準価額水準等を勘案して決定	
10,500円以上11,000円未満	250円	
11,000円以上11,500円未満	500円	
11,500円以上12,000円未満	750円	
12,000円以上	1,000円以上で、 基準価額水準等を勘案して決定	

- ・上記は目標分配金額決定時の予想に基づくものであり、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- ・各決算日にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記と異なる分配金額となる場合や、分配が行われない場合があります。
- ・基準価額に応じて、分配金額が変動します。基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、 というものではありません。
- ・収益分配金が支払われると、基準価額は下落するため、次期以降の分配金額に影響を与える場合があります。
- ・収益分配金額は、委託会社が分配方針に基づいて決定します。
- 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- 必ず分配を行うものではありません。

収益分配金に関する留意事項

●分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から 支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、 基準価額は下がります。

投資信託で分配金が 支払われるイメーシ



●分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合 があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。 また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

10.550円 期中収益 (①+②)50円 分配金 10.500円 100円 *50円 10,450円 *500円 *450円

当期決算日

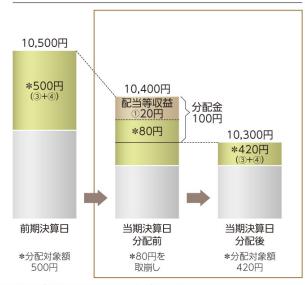
分配前

*50円を

取崩し

前期決算日から基準価額が上昇した場合

前期決算日から基準価額が下落した場合



- (注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。 分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
- ※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意ください。

当期決算日

分配後

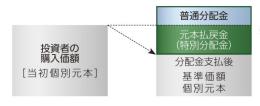
*分配対象額

450円

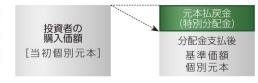
●投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合 があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実 質的に元本の一部払戻しとみ なされ、その金額だけ個別元 本が減少します。また、元本払 戻金(特別分配金)部分は非課 税扱いとなります。



普通分配金:個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金:個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。 (特別分配金)

前期決算日

*分配対象額

500円

投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドの基準価額は、組入れられる有価証券等の値動き等による影響を受けますが、これらの<u>運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属いたします。</u>したがって、投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。

当ファンドの主なリスクは以下のとおりです。

※基準価額の変動要因は、以下に限定されるものではありません。

価格変動リスク	株式の価格は、国内外の政治・経済情勢、市況等の影響を受けて変動します。組入れている株式の価格の下落は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。
信用リスク	株式の価格は、発行体の財務状態、経営、業績等の悪化及びそれらに関する外部評価の悪化等により下落することがあります。組入れている株式の価格の下落は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また発行体の倒産や債務不履行等の場合は、株式の価値がなくなることもあり、ファンドの基準価額が大きく下落する場合があります。
流動性リスク	国内外の政治・経済情勢の急変、天災地変、発行体の財務状態の悪化等により、有価証券等の取引量が減少することがあります。この場合、ファンドにとって最適な時期や価格で、有価証券等を売買できないことがあり、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、取引量の著しい減少や取引停止の場合には、有価証券等の売買ができなかったり、想定外に不利な価格での売買となり、ファンドの基準価額が大きく下落する場合があります。
為替変動リスク	外貨建資産の価格は、当該外貨と日本円との間の為替レートの変動の影響を受けて変動します。為替レートは、各国の政治・経済情勢、外国為替市場の需給、金利変動その他の要因により、短期間に大幅に変動することがあります。当該外貨の為替レートが、円高になった場合は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

その他の留意点

●クーリングオフ制度(金融商品取引法第37条の6)の適用はありません。

リスクの管理体制

委託会社では、取締役会が決定した運用リスク管理に対する取組方針に基づき、運用担当部から独立した部署及び社内委員会において運用に関する各種リスク管理を行います。

商品分類•属性区分

商品分類		属性区分				
単位型·追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	為替ヘッジ
追加型	海外	株式	株式 一般	年4回	欧州	なし

※属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

商品分類及び属性区分の定義につきましては、一般社団法人投資信託協会のホームページ(http://www.toushin.or.jp/)をご参照ください。

手続・手数料等

お申込みメモ

購入の申込期間	当初申込期間 平成26年7月22日から平成26年8月21日まで 継続申込期間 平成26年8月22日から平成27年9月11日まで ※申込期間は上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。		
購入単位	販売会社が定める単位 ※詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。		
購入価額	当初申込期間 1口当たり1円 継続申込期間 購入申込受付日の翌営業日の基準価額		
購 入 代 金	販売会社が定める日までにお支払いください。		
換金単位	販売会社が定める単位 ※詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。		
換 金 価 額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した額		
換 金 代 金	換金請求受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。		
申込不可日	スイス証券取引所の休業日においては、お申込みの受付ができません。		
申込締切時間	原則として午後3時まで(販売会社により異なる場合がありますので、詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。)		
換 金 制 限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求を制限する場合があります。		
購入・換金 申込受付の中止 及び取消し	委託会社は、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、取引市場における流動性が極端に低下した場合、取引市場の混乱、自然災害、テロ、大規模停電、システム障害等により基準価額の算出が困難となった場合、その他やむを得ない事情があると判断したときは、購入・換金の受付を中止すること、及び既に受付けた当該申込みの受付を取り消すことができるものとします。		
信託期間	平成31年6月13日まで(設定日 平成26年8月22日) ※委託会社は、信託約款の規定に基づき、信託期間を延長することができます。		
繰上 償還	受益権の残存口数が10億口を下回ることとなった場合、繰上償還することが受益者のため有利であると認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、繰上償還させることがあります。		
決 算 日	原則3月、6月、9月、12月の各13日(休業日の場合は翌営業日) ※初回決算日は平成26年9月16日。		
収益分配	毎決算時(年4回)、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※分配金を受取る一般コースと、分配金を再投資する自動けいぞく投資コースがあります。販売会社によっては、どちらか一方の みのお取扱いとなる場合があります。各コースのお取扱いにつきましては、販売会社までお問い合わせください。		
信託金の限度額	5,000億円		
公 告	日本経済新聞に掲載します。		
運用報告書	原則、毎年6月、12月の決算時及び償還時に、運用報告書を作成し、あらかじめお申し出いただいたご住所に販売会社を通じて交付します。		
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。		

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料

購入価額に3.24%(税抜3.0%)を上限として販売会社が定めた手数料率を乗じた額

※詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。

信託財産留保額

換金請求受付日の翌営業日の基準価額に0.3%を乗じた額です。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.8144%(税抜1.68%)を乗じた額とし、毎 計算期末または信託終了のときに、ファンドから支払われます。

運用管理費用(信託報酬)の配分は以下の通りです(年率)。

運用管理費用 (信託報酬)

委	託	会	社	税抜0.90%
販	売	会	社	税抜0.73%
受	託	会	社	税抜0.05%

[※]委託会社の報酬には、運用指図に関する権限を委託したユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエーへの投資顧 問報酬が含まれます。投資顧問報酬の額は、当ファンドの純資産総額に当該計算期間を通じ、毎日、年率0.50%を乗じた額と

以下の費用・手数料等が、ファンドから支払われます。

その他の費用・ 手 数 料

ファンドの日々の純資産総額に定率(年0.00756%(税抜0.007%))を乗じた額と し、実際の費用額(年間27万円(税抜25万円))を上限とします。なお、上限額は変動 する可能性があります。

● その他の費用※

監査費用

売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税等

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※当該手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間、売買金額等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

- ・税金は表に記載の時期に適用されます。
- ・以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税及び地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時 及び償還時	所得税及び地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時及び償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

[※]少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」をご利用の場合

少額投資非課税制度[NISA(ニーサ)]は、平成26年1月1日以降の非課税制度です。NISAをご利用の場合、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株 式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一 定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

[※]法人の場合は上記とは異なります。

[※]上記は平成26年5月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等 にご確認されることをお勧めします。

委託会社その他の関係法人の概況

- ■委託会社(信託財産の運用指図等を行います。) 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
- ■受託会社(信託財産の保管・管理等を行います。) 株式会社りそな銀行(再信託受託会社:日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
- ■投資顧問会社(スイス株式等の運用指図等を行います。) ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー
- ■販売会社(受益権の募集の取扱、販売、一部解的実行の請求の受付、ならびに収益分配金、償還金および一部解金の支払等を行います。) 株式会社りそな銀行 株式会社埼玉りそな銀行 株式会社近畿大阪銀行

ご注意事項

- ・当資料は、ニュースリリースとして損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社が作成した資料です。 したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示書類ではありません。
- ・当資料に記載されている各事項は、作成時点のものであり、予告なしに変更する場合があります。
- ・投資信託は、主として値動きのある証券等に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。また、運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属いたします。
- ・投資信託の取得のお申込みにあたっては、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)を予め、または同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りいただき、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みいただいた上、ご自身でご判断ください。なお、投資信託説明書(交付目論見書)の提供は、販売会社において行います。